



ご使用になる前に

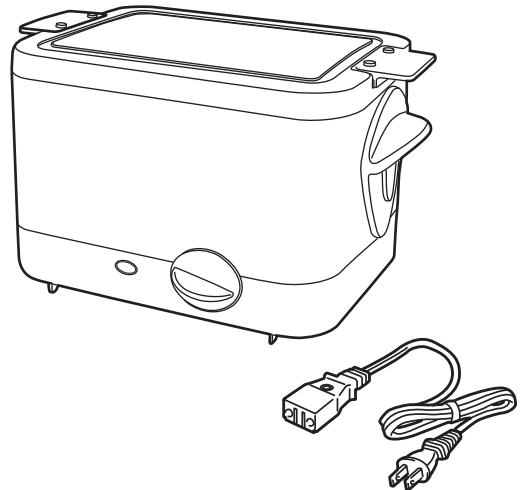
この取扱説明書（保証書付）
を最後までお読みのうえ
正しくお使いください。

一般家庭用

揚げ物の達人
（電気フライヤー）

YDF-1250

取扱説明書（保証書付）



も く じ

安全上のご注意	1～3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5～6
調理温度の目安	6
調理のポイントとご注意	7
お手入れと保管	8～9
故障かな？と思ったら	9
仕 様	10
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙


お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に
保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じた
とき、きっとお役に立ちます。


この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意


ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。


※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

 ○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 ●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



指示に従う

交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- ※延長コードやテーブルタップは定格15Aのものを単独で使用する。



分解禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

- 感電や発火したり、異常動作してけがの原因になります。
- ※故障と思われるときは、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。



水ぬれ禁止

本体や操作部を水につけたり、かけたり、丸洗いをしない

- 感電・ショート・火災・故障の原因になります。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 感電や発熱による火災の原因になります。



ぬれ手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない

- 不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。



禁止

幼児の手の届く範囲で使わない、マグネットプラグや電源プラグをなめさせない

- 感電やけが、やけどの原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグやマグネットプラグのほこりをふき取る。ピンやゴミを付着させない

- ピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグやマグネットプラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



警告



禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付いたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない

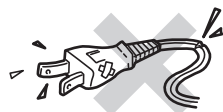
- また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災や、感電の原因になります。
- ※結束バンドは必ず外す。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

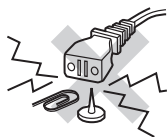
- 感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

マグネットプラグ、マグネットプラグ受けに金属物などを付着させない

- ショートして、火災・感電の原因になります。



禁止

下限目盛り以下、上限目盛り以上の油で使用しない

- 油がこぼれたり、過熱してやけど・発火の原因になります。



禁止

カラ焼きをしない

- 故障や火災の原因になります。



禁止

専用の電源コード以外を使ったり、他の器具に転用しない

- 故障・発火の原因になります。



指示に従う

油が飛び散ることがあるので注意する。油をこぼさない

- やけどの原因になります。



禁止

通電したまま放置するなど、使用中はその場を離れない

- 油に引火して火災の原因になります。



指示に従う

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



指示に従う

揚げ物料理以外には使用しない

- 故障や火災の原因になります。



禁止

お子様や身体の不自由な方だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない

- やけど・感電・けがの原因になります。
- 次のような方は周囲の方が特にご注意ください！
- ※お子様・お年寄り・ご病気・皮膚の弱い方。
- ※身体の不自由な方・ご自分で意思表示のできない方。
- ※疲労の激しい方・深酒をされた方・睡眠薬など服用された方。



接触禁止

使用中や使用後しばらくはお手入れをしたり、動かしたりしない。なべなどの高温部に触れない、顔を近づけない

- 高温ですのでやけどの原因になります。特に乳幼児には注意してください。
- お手入れなどは必ず本体が冷えてからおこなってください。



禁止

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

- 感電や異常動作してけがをする原因になります。



指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグやマグネットプラグ、電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。
- すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。



禁止

フローリング、畳、じゅうたんや熱に弱い敷物(テーブルクロスなど)の上で使用しない

- 床面や敷物が熱で変色・変質したり、発火・火災の原因になります。



禁止

カーテンや新聞紙などの熱に弱いもの、燃えやすいものが周辺にある場所では使用しない

- 接触して、発火・火災の原因になります。

⚠ 注意



禁止

電源プラグ、マグネットプラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない

●感電やショートして発火の原因になります。

※必ず先端の電源プラグ、マグネットプラグを持って引き抜いてください。



禁止

不安定な場所や湿気・ほこりの多い場所では使用しない

●転倒してやけどをしたり、火災・感電の原因になります。



禁止

本体のプラスチック(樹脂)部分に油を付着させたままにしない

●油の種類によってはプラスチック(樹脂)を侵すものがあり、破損してけがや事故の原因になる可能性があります。油が付着した場合はきれいにふき取ってください。



禁止

壁や家具の近くで使用しない

●本体の熱や油などで壁や家具を傷めたり、変色や変形の原因になります。
※壁や家具から30cm以上離してください。



禁止

本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない

●本製品に無理な負担がかかり、火災や事故・故障の原因になります。



禁止

火気(コンロ・ストーブ)などの近くや次のような場所では使用しない

●感電や火災の原因になります。
高温(40℃以上)のところ、ほこりや金属片の多いところ、多湿・油・引火性のガスのあるところ、雨・水しびきのかかるところ。



指示に従う

使用後は必ず毎回お手入れをする

●調理くずなどが残ったまま調理すると、発煙や発火の原因になります。



指示に従う

串ホルダーなどを外すときや、本体を持ち運ぶときは、十分に冷めてからおこなう

●高温部に触れやけどの原因になります。



禁止

掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

●変質・破損などによりけがや事故の原因になります。



指示に従う

金属製の串、ヘラ、ナイフ、たわしは使用しない

●なべのフッ素加工に傷が付き、腐食する原因になります。



禁止

使用中や使用後しばらくは、本体が熱くなっています。フローリング、畳、じゅうたんや熱に弱い敷物(テーブルクロスなど)の上に置いたり、持ち運んだりしない

●床面や敷物が熱で変色・変質したり、やけど・発火・火災の原因になります。



禁止

強い衝撃を与えない

●本体に強い衝撃を与えると、破損や故障、感電の原因になります。



指示に従う

使用中や使用後しばらくは、カーテンや新聞紙などの燃えやすいものが接触しないようにする

●発火・火災の原因になります。



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

●製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

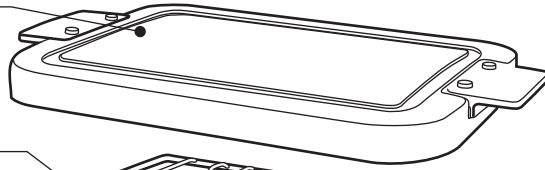
※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック(樹脂)に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。プラスチック(樹脂)に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック(樹脂)を侵し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりふき取ってください。



各部の名称とはたらき

ふた

- 裏返して油受けとして使用できます。

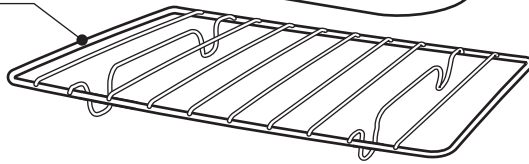


ふたを裏返してその上に油切り網を置き、揚げ物を取り出したあとの油切りとしてご使用ください。



油切り網

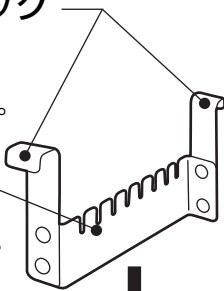
- 揚げ物の油を切るときに使用します。



串揚げをする場合

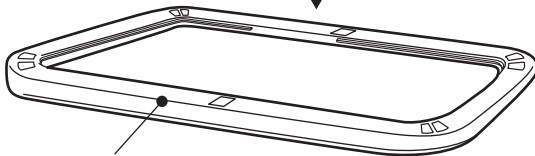
引っ掛けフック

- このフックをなべのふちに引っ掛けます。



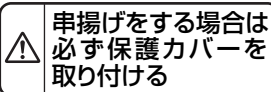
串ホルダー

- 串揚げをおこなうときに使用します。
- ※串を8本まで入れることができます。



保護カバー

- なべに直接手が触れないようにするカバーです。



なべ

- 油を入れます。
- 油量目盛は
上限：900g
下限：720g

本体

電源ランプ(赤色)

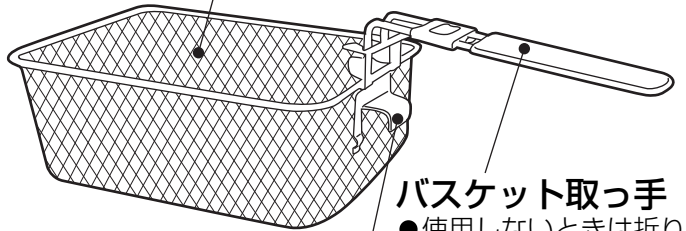
温度調節つまみ

- 160℃～200℃の間で調節ができます。

小さな材料を揚げる場合

バスケット

- フライドポテトなどの小さな材料を揚げるときに使用します。



バスケット取っ手

- 使用しないときは折りたたんで収納できます。

バスケットフック

- 揚げ物の油を切るとき本体に掛けて使います。

油注ぎ口

- ご使用後の油は本体をかたむけてここから排油します。

取っ手

マグネットプラグ受け

- 本体背面下部にあります。

結束バンド

- ※使用時は必ず外す。

マグネットプラグ

電源コード

電源プラグ

使 用 法

■はじめて使用するときには、においや煙が出ることがありますが故障や異常ではありません。

においや煙は使用にともない出なくなりますので、そのまま使用してください。

※においや煙が気になる場合は、換気扇を運転したり、窓を開けるなどして換気をおこなってください。

■使用される前に必ず各部をきれいにふいてください。

1 なべに油を入れる

- 油量目盛の下限から上限までの間で油を入れる。

警告



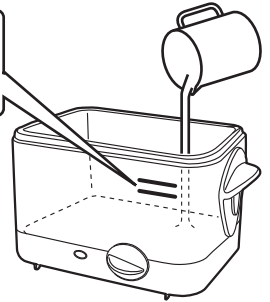
下限目盛以下、上限目盛以上の油で使用しない
●油がこぼれたり、過熱してやけど・発火の原因になります。

油量目盛

上限:900g

下限:720g

※油量目盛は本体内側(なべ)に表示してあります。



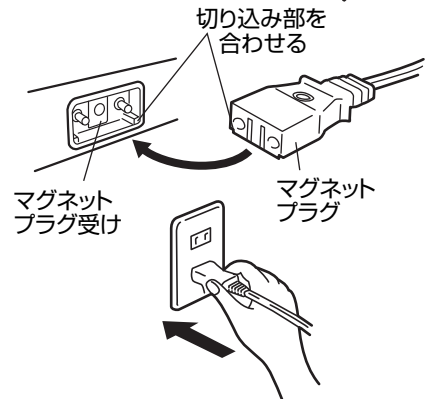
2 マグネットプラグをマグネットプラグ受けに差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む

- ①マグネットプラグの切り込み部を下にして、マグネットプラグ受けに差し込む。
 - ②電源プラグをコンセントに奥までしっかりと差し込む。
- ※結束バンドは必ず外してください。

警告



交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する
●他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱し指示に従って発火することがあります。
※延長コードやテーブルタップは定格15Aのものを単独で使用する。



3 温度調節つまみを合わせる

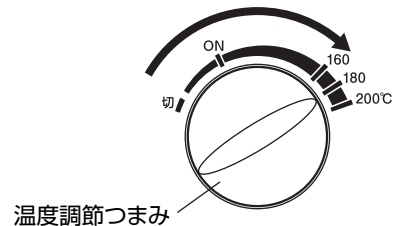
- 温度調節つまみを回すと電源ランプが点灯する。
揚げ物に応じた目盛に合わせる。
※目盛の温度は油の温度の目安です。

4 調理をします

- 適温になると電源ランプが消える。
電源ランプが消えたら調理を開始する。

ご使用上の注意

- 温度調節つまみの目盛は「切」から「200℃」までで止まります。それ以上は無理に回さないでください。
- 油温が下がると再び電源ランプが点灯し加熱を再開します。
- 調理中に「カチッ」と音がしますが、設定した温度に保つためのサーモスタットの動作音で、故障ではありません。



温度調節つまみ

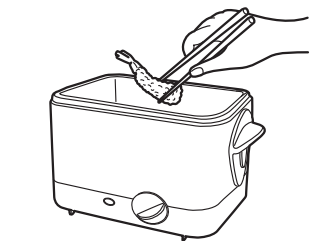
5 ご使用後は

- ①電源プラグをコンセントから抜き、マグネットプラグをマグネットプラグ受けから抜く。
- ②冷ましてから油を別の容器に移し替える。

注意



串ホルダーなどを外すときや、本体を持ち運ぶときは、十分に冷めてからおこなう
●高温部に触れやけどの原因になります。



油注ぎ口

使いかた つづき

■串揚げをする場合

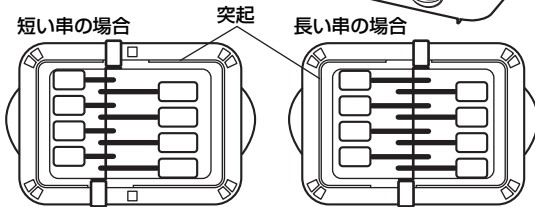
- ①なべのふちに保護カバーを取り付ける。

⚠ 串揚げをする場合は必ず保護カバーを取り付ける

※保護カバーはどちら向きでも取り付けられます。

- ②串ホルダーを保護カバーの上に取り付ける。

- 串の長さに合わせて、串ホルダーの位置を変えてください。



- ※串は最大8本まで入れることができます。
 ※串は図のように交互に入ると揚げやすくなります。
 ※保護カバー内側の突起のない範囲内で串ホルダーの位置を変えることができます。

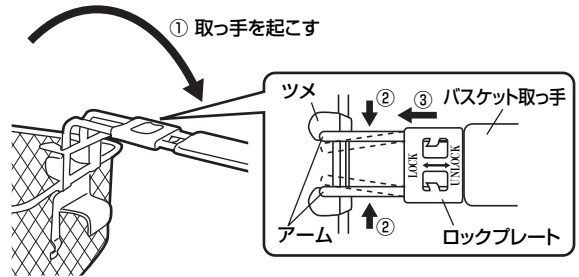
- ③油を入れ、5ページの**2**からの手順で使用する。

- ※使用中や使用後しばらくは、串ホルダーが熱くなっています。やけどの原因になるので触らないでください。
 ※必ず竹串を使用し、金属製の串は使用しないでください。

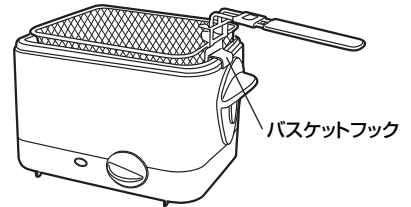
■小さな材料を揚げる場合

バスケット取っ手の組み立てかた

- ①折りたたんである取っ手を起こす。
 ②取っ手のアームを指で挟んで内側に押す。
 ※アームがツメの奥まで確実にかかっていることを確認してください。
 ③ロックプレートを「LOCK」側にスライドさせバスケット取っ手を固定する。



- ④油を入れ、5ページの**2**からの手順で使用する。
 ⑤揚げ物の油を切るときは、バスケットフックを本体のなべに掛けます。



調理温度の目安

- 調理温度は目安です。材料の厚みや大きさ・質・量・室温によって異なりますので、揚げ具合を見て調節してください。

調理温度	揚げ物の調理例
170	フライドポテト、ドーナツ
170~180	野菜天ぷら、コロッケ
180	一口カツ、ポテトチップ
180~190	かき揚げ
190	から揚げ
200	エビフライ、魚介類フライ

調理温度	串揚げの調理例
170 ↓ 180	かぼちゃ、アスパラ、なす、しいたけ、ししとう、ねぎなどの野菜類
	カツ、エビなどの肉魚類

※野菜類はなるべく薄く切る。

※串揚げをする場合は材料を一口サイズにカットして串に刺して揚げる。

調理のポイントとご注意

上手に揚げものをするポイント

- メニューに合った温度で揚げる。
- 適温にならないうちに材料を入れない。
- 新鮮な材料、できるだけ新しい油を使う。
- 天ぷら衣、フライ衣を上手につくる。
- いちどにたくさんの材料を揚げない。
- 揚げかすをこまめに取る。
- 揚げたものは重ねない。
- 揚げ終わった油は、あたたかいうちに油こし器などに移し替え、冷暗所で保管する。
- 油の替えどき
揚げた材料を取りだしても、細かい泡が油の表面の半分ほど残るようになったら替えどき。

油の飛び散りを少なくするには

■なべや材料の水分は必ずきれいにふき取る

- なべに水滴が付いたまま油を入れない。
- 特にしいたけやピーマン、ししとう、魚介類などは、水分が残っていると揚げるときに破裂することがあります。

■材料の下ごしらえをしっかりとる

- エビ……………尾の先を切って水分を出す。
- ししとう……………水洗いをして、水気をふき取り、破裂防止のため切り目を入れる。
- いか……………皮をむき水気をふき取り、切り目を入れる。

■材料は揚げすぎない

- けんさきいかやすめ、ゆで卵などは長時間揚げると破裂することがあります。
- 調理中はなべの中に揚げ忘れがないか確認をする。

■生地や衣を上手につくる

- ドーナツなどの生地は、ベーキングパウダーや砂糖を入れる。
- 天ぷらの衣は固すぎないようにする。
(水分の多い材料は、必ず薄力粉を薄くまぶしてから衣を付ける)

天ぷらの衣の作りかた

- 冷水150ml・薄力粉100g・卵1個の割合で、太い箸などで混ぜ過ぎないようにさっと混ぜる。
- 卵と冷水を先に混ぜておき、薄力粉は後で入れる。
- 混ぜるときにあまり粘り気を出さないようにする。

フライの作りかた

- あらかじめ揚げる材料の余分な水分をふき取る。
- 揚げる材料に薄力粉、溶き卵、パン粉の順番で薄く均一に付けてください。
- パン粉は軽く押さえるようにして付け、余分な粉は軽くはたき落としてください。
- パン粉を付けたあとは材料の水分で湿らないうちにすぐ揚げる。

冷凍コロッケの揚げかた

- 一度にたくさん揚げない。(一度にたくさん入ると油温が下がり割れる原因になります)
- 揚げているときは、箸などでコロッケをあまり触らない。
- きつね色になったら早めに取り出す。(揚げ時間が長くと割れる原因になります)

お手入れと保管

- お手入れや移動の際は、電源プラグを抜き本体やなべ、付属品などが十分に冷めたのを確認してからおこなってください。
- 電気フライヤーは、食品に触れる調理器具です。使用後は必ずお手入れをして、いつも清潔な状態を保ってください。

警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない
●不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。



本体や操作部を水につけたり、かけたり、丸洗いをしない
●感電・ショート・火災・故障の原因になります。



注意



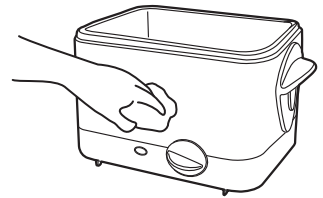
お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない
●製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。
※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。
プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりふき取ってください。



掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない
●変質・破損などによりけがや事故の原因になります。

■本体・マグネットプラグ

- 油汚れや調理くずなどはキッチンペーパーなどでふき取るか、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき取る。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取る。

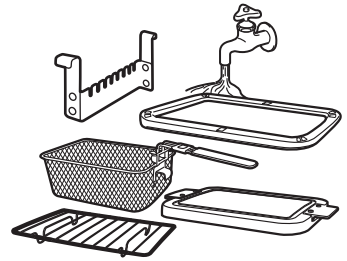


ご使用上の注意

※本体の丸洗いは絶対にしないでください。

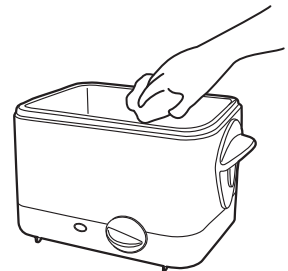
■ふた・油切り網・バスケット・串ホルダー・保護カバー

- 台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジを使って洗う。洗剤分が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで十分に水分をふき取って乾燥させる。



■本体内側(なべ)

- 油汚れや調理くずなどは、キッチンペーパーなどでふき取るか、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき取る。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取る。



お手入れと保管 つづき

フッ素加工を長持ちさせるために

なべの表面にはフッ素加工が施されています。フッ素加工面を保護するために次の点にご注意ください。

- ① 金属製の串(ピック)・ヘラ・ナイフ・たわしなどは、なべ表面に傷が付きフッ素加工がはがれたり、腐食の原因になりますので使用しない。串を使用する場合は、市販の竹串を使用する。
- ② 串の先端でなべの表面を強くこすらない。またなべの角部を串でこすらない。
- ③ 調理物が残った状態や、異物が付いたまま放置しない。
- ④ 使用後は必ずお手入れをして、直射日光のあたらない場所に保管する。

■保 管

- 保管の前には、必ずお手入れをおこなう。
- お手入れした後よく乾燥させ、包装ケースに納めるか、ポリ袋をかぶせ湿気の少ない場所に保管する。(湿ったまま保管するとカビの発生や異臭、故障の原因になります。)
- ※ 保管をするときは保護カバーを取り外して保管してください。

故障かな?と思ったら

次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
油の温度が上がらない	● 電源プラグが正しく差し込まれていますか?	● 確実に差し込んでください。
	● 温度調節つまみが、「切」になっていませんか?	● 料理に合わせて温度調節つまみをお好みの温度に設定してください。
	● マグネットプラグがマグネットプラグ受けに正しく差し込まれていますか?	● 確実に差し込んでください。
	● コンセントは正常ですか?	● 別のコンセントでお試しください。
使用中に「カチツ」と音がする	● サーモスタットによるもので、故障ではありません。	

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
- こげくさい臭いがする。
- 電源コードを動かすと通電しないことがある。
- 器具に触れるとピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

使用中止!!

故障や事故防止のため、温度調節つまみを「切」にして、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

電 源	交流100V (50-60Hz共用)
消 費 電 力	1250W
製 品 寸 法 (約)	幅：290mm×奥行：195mm×高さ：185mm
製 品 質 量 (約)	2.4kg
コ ー ド 長 (約)	1.8m
定 格 容 量 (約)	1 ℓ (油量：900 g)
温 度 調 節	約160℃～約200℃ (油温)
安 全 装 置	温度ヒューズ 192℃

※上記の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理（有料）についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

●FAXでのご相談は  **0120-680-287**
●Eメールでのご相談は **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

J-110207